

科 目	慢性期にある成人の看護				
時間数	1 単位 30 時間	授業方法	講義	授業時期	2 年
講師名	③水田史子 ⑤吉岡淳志 ③守谷景子 ③伊藤純子				
実務経験	③看護師(医療機関) ⑤臨床工学技士(医療機関)				
ねらい	慢性疾患をもつ成人の看護を学ぶ。				
目 標	1. 慢性疾患を抱えて生きる患者の特徴を理解する。 2. 糖尿病、腎不全、慢性肝炎の病態生理(原因・分類、症状、成り行き)、治療と生涯にわたり自己管理を要する患者の看護を理解する。				
授業計画					
回	内 容				
1～7	慢性期にある患者の特徴と看護の考え方 糖尿病をもつ患者の看護				
8～10	腎不全をもつ患者の看護				
11～12	人工肛門をもつ患者の看護				
13～15	自己免疫疾患を持つ患者の看護				
評価方法	その時間数の 3 分の 2 以上の出席者に限り受験資格を与える。 各講師が各々の担当領域について終講時に筆記試験を行った結果及び平素の学習状況を総合して 100 点満点で評価する。 60 点以上を及第点とする。				
教科書	成人看護学(1)成人看護学総論:医学書院 成人看護学(5)消化器、(6)内分泌・代謝、(8)腎・泌尿器、 (11)アレルギー 膠原病 感染症:医学書院				